

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年01月21日

計画の名称	井手町における公共下水道事業の整備計画												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	井手町												
計画の目標	町内公共下水道の下水道未普及地域を解消し、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	117	A	117	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4	R6末
1	下水道(汚水)整備進捗率を79.1%から81.5%に向上させる。 下水道(汚水)整備進捗率(整備済面積÷下水道法による事業計画面積(261.8ha))	79%	79%	82%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	井手町	直接	井手町	管渠(汚水)	新設	多賀第1処理分区未普及解消事業	舗装工事 L=200m	井手町						10	-	
		通常の下水道事業(未普及対策)																	
	A07-002	下水道	一般	井手町	直接	井手町	管渠(汚水)	新設	多賀第3処理分区未普及解消事業	VU管 200mm L=400m 舗装工事 L=300m	井手町						52	-	
		通常の下水道事業(未普及対策)																	
	A07-003	下水道	一般	井手町	直接	井手町	管渠(汚水)	新設	井手第1処理分区未普及解消事業	実施設計 VU管 200m L=210m	井手町						30	-	
		通常の下水道事業(未普及対策)																	
	A07-004	下水道	一般	井手町	直接	井手町	管渠(汚水)	新設	井手第2処理分区未普及解消事業	舗装工事 L=80m	井手町						5	-	
		通常の下水道事業(未普及対策)																	
	A07-005	下水道	一般	井手町	直接	井手町	管渠(汚水)	新設	多賀第2処理分区未普及解消事業	VU管 200mm L=200m	井手町						20	-	
		通常の下水道事業(未普及対策)																	
											小計						117		
											合計						117		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	13				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	13				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	8				
翌年度繰越額 (f)	5				
うち未契約繰越額 (g)	5				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	38.46				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	落札減によるもの				

事前評価チェックシート

計画の名称： 井手町における公共下水道事業の整備計画

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○

(参考図面)

